

就職、退職、結婚などによって加入者の国民年金の種別が変わることがあります。必ず届出をしましょう。

※第1号被保険者の人で、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、保険料の納付が免除、または猶予される制度があります。詳しくは市民課または各総合支所の国民年金窓口、年金事務所にお問い合わせください。

●第1号被保険者(自営業者、学生、アルバイト、無職の人など)

状況	種別	加入の届出
就職したとき	第1号→第2号	勤務先の事業所が、年金事務所に5日以内に届出をします。
配偶者(第2号被保険者)に扶養されるようになったとき	第1号→第3号	配偶者の勤務先の事業所を経由して年金事務所に14日以内に届出をします。

※この届けは年金のみの手続きで、加入している保険も変わった時は、市民課または各総合支所市民係で、社保加入・社保離脱の届出が必要です。

●第2号被保険者(会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている人)

状況	種別	加入の届出
退職したとき	第2号→第1号	市民課または各総合支所の国民年金担当窓口、14日以内に届出をします。
退職して配偶者(第2号被保険者)に扶養されるようになったとき	第2号→第3号	配偶者の勤務先の事業所を経由して年金事務所に14日以内に届出をします。

●第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている配偶者)

状況	種別	加入の届出
就職したとき	第3号→第2号	勤務先の事業所が、年金事務所に5日以内に届出をします。
配偶者が退職したとき 配偶者に扶養されなくなったとき	第3号→第1号	市民課または各総合支所の国民年金担当窓口、14日以内に届出をします。
配偶者が会社を変わったとき	第3号→第3号	配偶者の勤務先の事業所を経由して年金事務所に14日以内に届出をします。

ねんきんは、  
人生の節目ごとに  
届出が必要ですよ！

年金手帳は大切に  
保管しましょう

年金制度に加入すると年金手帳が交付されます。年金手帳には、あなたの基礎年金番号が記載されます。

加入する制度が変わっても、同じ番号を使用します。年金請求の時にはもちろん、就職時や加入記録の照会の際にも必要ですので大切に保管してください。



暮らしを支える3つの基礎年金

老齢基礎年金

65歳から生涯にわたって受け取る年金です。  
平成22年度年金額(満額) **792,100円**

障害基礎年金

病気やケガで一定の障害が残ったときに受け取る年金です。  
平成22年度年金額(定額)  
**1級 990,100円 2級 792,100円**

遺族基礎年金

本人が亡くなったときに、「子のある妻」または「子」に支給される年金です。  
平成22年度年金額(定額)  
**792,100円+子1人の加算額(227,900円)**  
※3人目以降の加算額は、75,900円

オリジナル<sup>まがたま</sup>勾玉を作ろう

3月6日(土)

熊本県立装飾古墳館において、土曜体験教室「オリジナル<sup>まがたま</sup>勾玉を作ろう」が開催されました。

菊池市内の小学校から52人の児童が参加し、装飾古墳館で古代の人々の暮らしを知るための映画や館内展示物の鑑賞を行った後、火おこし体験と勾玉作りを行いました。

火おこし体験では、こつを掴むまではなかなかうまくいきませんが、苦勞の末、火がおこると、子どもたちは一斉に歓喜の声をあげていました。

また、勾玉づくりでは、それぞれ思い思いの形に仕上げた勾玉を誇らしげに自慢し合う子どもたちの笑顔を多く見ることができました。



勾玉作りに没頭する子どもたち

日本消防協会特別表彰「まとい」・特別功労章を受章

2月10日(水)

東京都の消防会館ニッショウホールにおいて開催された第62回日本消防協会定例表彰式で、菊池市消防団が特別表彰「まとい」を、熊本県消防協会長で菊池市消防団の村上忠吉団長が、「特別功労章」を受章されました。



特別表彰「まとい」を受章した菊池市消防団

特別表彰「まとい」・「特別功労章」の受章は、日本消防協会の表彰中、最高の表彰とされており、全国で毎年10消防団と10人の個人へ表彰されるもので、大変名誉なことです。



特別功労章を受章された村上団長

菊池市内の中学校・小学校で卒業証書授与式

3月12日(金)・3月23日(火)

3月12日(金)に菊池市内の中学校5校で、3月23日(火)に同じく小学校14校で、それぞれ卒業証書授与式があり、中学生538人、小学生544人が母校を巣立ちました。

菊池北中学校では、渡邊和博校長から100人の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。「北中新伝説づくりとして、体育大会や中体連など頑張ってきましたが、雨や新型インフルエンザでスムーズにいかないこともありましたが、そんな逆風にも負けず、大成功に導き、新伝説を作り上げた皆さんを誇りに思います。これからも自分の良さを磨き、自分を輝かせるための努力をしてください。自分を磨き、仲間と磨き合うことで世界にたった一つしかない花を咲かせてください。たった一度きりの人生を精一杯生きて、人がどう見るかではなく、自分自身を磨き、輝かせるための努力をすることが大事です。本校校歌のごとく“光を浴びて、胸を上げて、羽ばたこう”。活躍を心から祈っています」と校長式辞が述べられ、卒業生は真剣な表情で聞き入っていました。



在校生に迎えられ、入場する卒業生